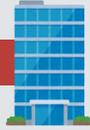


電力量計の交換を簡単・確実に!

日本電設工業株式会社・
内山電機工業株式会社共同開発

施工現場でのお悩み

- 決められた停電時間の中で、大量の計器交換を求められる・・・
- 配線を間違えたり、増し締め忘れによる締め付け不良を招くリスクがある・・・
- 少子高齢化により現場作業員の確保が以前より大変になってきている・・・ etc



お悩み解決方法

1. コンパクトベースを用いれば、メーター交換が10数分から3分未満に!

単純構造のため、決められた停電時間の中で計器交換をこなせる台数が増やせます。

2. 計器交換時は工具レスにて対応可能!

ドライバーを使用してねじをはずし、再度取り付ける作業が必要なくなります。また押さえパーツによる計器固定のため、締め付け不良や増し締め作業が不要となり、誤配線、誤接続を防ぎます。

3. 少ない班数で大量の交換工事を実現!

計器交換の時間が短くなるため、手配する人工数を減らすことが可能で、飛躍的に作業性が向上します。

● 電力量計交換の必要性について ●

貸しビルや商業施設などでオーナーが、一括して支払った電気料金を各区画の使用料に応じて配分する際には、子メーターと言われる証明用電気計器が必要となります。

この子メーターは、計量制度を公的に証明するため「検定」を取得した計器を使用しなくてはなりません。

検定を受けた子メーターには有効期限があり、有効期限を経過したメーターは使用することができず、そのまま使用すると計量法によって罰則を科せられることがあります。

	単相3線式・三相3線式
2022年6月販売予定	30A・120A AN-C2020
2022年12月販売予定	/5A AN-C2021
2022年12月販売予定	250A AN-C2022

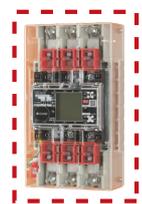
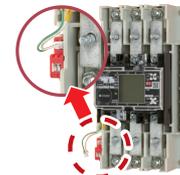
※単相2線式は、開発中



250Aタイプ

取付手順

- 新しい電力量計を嵌める。
- 押さえパーツを取り付ける。
- パルス・通信線を取り付ける。
- カバーをつける。



取外し手順

- カバーを外す。
- パルス・通信線を外す。
- 押さえパーツを外す。
- 古い電力量計を外す。



仕様

	30・120A	/5A	250A
形名	AN-C2020	AN-C2021	AN-C2022
寸法	130 (W) × 230 (H) × 68.4 (D) mm	130 (W) × 175 (H) × 76.3 (D) mm	130 (W) × 230 (H) × 68.4 (D) mm
重量	約 1kg	約 0.3kg	約 1.2kg
外形寸法図 (mm)			

電子式普通電力量計

コンパクトEM



	2022年4月販売開始	2022年2月販売開始	2023年4月販売予定	2023年1月販売予定
パルス発信装置付	通信機能付 (カルントループ)	通信機能付 (RS-485/ 自社電文)	通信機能付 (RS-485/ Modbus電文)	通信機能付
単相2線式	A1GA-RLS31	A1GA-TLN2r	A1GA-TLN1r	A1GA-TLN11r
単相3線式	A2GA-RLS31	A2GA-TLN2r	A2GA-TLN1r	A2GA-TLN11r
三相3線式	A3GA-RLS31	A3GA-TLN2r	A3GA-TLN1r	A3GA-TLN11r

* 双方向 (順逆方向) の場合は、形名記号の末尾にある "r" が取れます。パルス発信装置付には、双方向はありません。

コンパクトEMシリーズに、 新機能を搭載したニューモデルが登場!

無通電状態でも計量値の確認が可能

停電時にDISPLAYボタンを押すことで、計量値を表示させることができます。これにより、電力量計の取り付け前や取り付け後でも計量値の確認が行えるので、施工時の利便性が向上します。

赤外線通信機能を搭載

オプションの赤外線通信機器を使用することで、計器の情報 (計量値や製造番号、電圧・電流値など) を通電時・無通電時どちらのタイミングでも取得可能となります。

小数点以下の表示桁数を増やしました

小数点以下第二位まで表示。
計量値の変化を従来より早く判別でき、現場での負荷のチェックが短時間で入ります。

新機能でできること

● 双方向計量 (通信機能付のみ)

順方向電流に加え、逆方向電流の計量も可能となりました。1台で消費側、発電側の両方を計量可能です。
* ご発注の際に、双方向課金用途に使用する旨お伝えください。(標準は片方向型製品となります。)

新システムのご提案

● 誤結線防止システム

コンパクトEMの赤外線通信と周辺機器を用いて計器情報の取得や配線状態の判別ができ、施工時のチェックの簡易化や配線間違いへの気付きを促します。



「安全に関するご注意」

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に「取扱上のご注意」や「取扱説明書」を合わせてお読みください。
- 安全のため、機器への接続は電気工事などの専門の技術をお持ちの方が行ってください。

●お願い

- 記載内容は、設計変更その他の理由により、ご連絡申し上げることなく変更することがありますのでご了承ください。
- 本カタログに記載された製品の詳細につきましては、販売店または当社にお問い合わせ、ご確認ください。

※コンパクトEMは、大崎電気工業株式会社の登録商標です。

※本リーフレットに記載されている製品名、サービス名などは、一般に各開発メーカーの登録商標または商標です。本文中ではTM、®マークを明記していません。

大崎電気工業株式会社

取扱店

営業本部 〒141-8646 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア

共創デザイン推進室 エネルギーソリューション部

営業推進課 電話(03)3443-7177 FAX(03)3443-0265
 営業開発課 電話(03)3443-7261 FAX(03)3443-7262
 札幌営業所 電話(011)251-6622 FAX(011)210-0258
 仙台営業所 電話(022)223-3747 FAX(022)223-8159
 名古屋営業所 電話(052)933-2229 FAX(052)933-0650
 大阪営業所 電話(06)6373-2556 FAX(06)6375-0681
 広島営業所 電話(082)243-1611 FAX(082)243-9039
 沖縄営業所 電話(098)832-7406 FAX(098)836-8655

<https://www.osaki.co.jp/>